団体名（国際耕種株式会社）

1.これまでのSDGsに関する取組でPRしたいこと

弊社は1984年創立以来、発展途上国において、持続的農業開発や森林保全、乾燥地緑化に取り組んできた。またつくば市内においては、JICA筑波における農業技術研修に2001年から携わっており、「ちびっこ博士」「一般公開」などのイベントで、市民向けの農業・国際理解講座も実施してきた。

2020年8月にはつくばR8地域活性化プランコンペティション2020の地域ぐるみ活動創生コースに「ふるさと菜園事業」を提案し、採択された。

野菜栽培技術指導
（ウガンダ国）

つくばちびっこ博士企画
「スイカ博士になろう！」

2.コロナ禍での対応

- 社員へのテレワークの推奨と社内の分散勤務
- 社内外や、海外現地スタッフとのWebミーティング
- Webセミナーの実施（森のコーヒー勉強会講演、野菜育種概論/野菜生産計画/潅水技術の講義など）
- 農家向け接触低減型研修の体制及び教材の開発（ウガンダ国北部生計向上支援プロジェクト）
- 農業普及員向け Web-Based-Trainingの実施体制構築／COVID-19の現地農家への影響にかかるクエスチョニア調査（バロチスタン州農業普及員能力向上プロジェクト）

コロナ禍での農家研修（2020年5月ウガンダ国）参加人数を制限し、マスク着用の上、屋外で互いに距離を保って実施。コロナ禍でも生活のための農業を止めるわけにはいかない。

3.現在の課題等

- 新型コロナ感染症の感染予防に配慮したうえでの、つくばR8地域活性化プラン「ふるさと菜園事業」の実施。
- 海外への渡航制限とリモートによる海外プロジェクト運営の限界。
- 研修事業における講師・見学先の確保。

4.他会員との連携希望

- 専門家、一般、こども向けの環境保全・農業・国際理解に係るセミナー・講演・イベントを承ります（オンライン・英語対応可）。
- つくばR8地域活性化事業「ふるさと菜園事業」の実施・運営において、つくば市内の団体との協働を進めます（つくば市HPにプランの詳細あり）。
- 環境保全・農業分野で持続可能な街づくりに貢献したいと考えている方、これらの分野で国内外の事業に興味のある方からの協働を模索しています。

問合せ先　国際耕種株式会社　aai@koushu.co.jp　HP：http://www.koushu.co.jp